

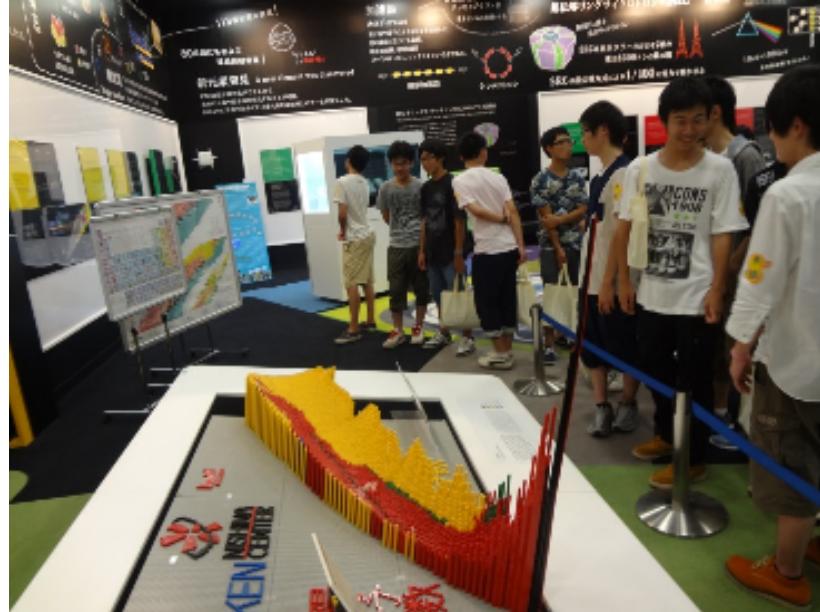
サイエンスアカデミー 夏期合宿 8月17日（月）・18日（火）

今回は初めて電車を使用しての合宿。時間に遅れることなく、全員が無事に乗り込むことができました。

一日目は理化学研究所見学です。

中性子の話や宇宙のビックバンの話、理研の歴史などを学びました。研究室は多国籍な感じで会話はすべて英語という、英語の必要性については生徒たちも驚きを隠せなかったようです。

中性子ビーム技術開発チームの大竹博士、長瀧天体ビックバン研究室の長瀧博士、理研概要説明をしてくださった石川先生、お忙しい中ありがとうございました。



もらった理研ノートにメモをとっています。最後は理研の入り口で集合写真です。なかなか入れない場所なので、いい勉強になりました。

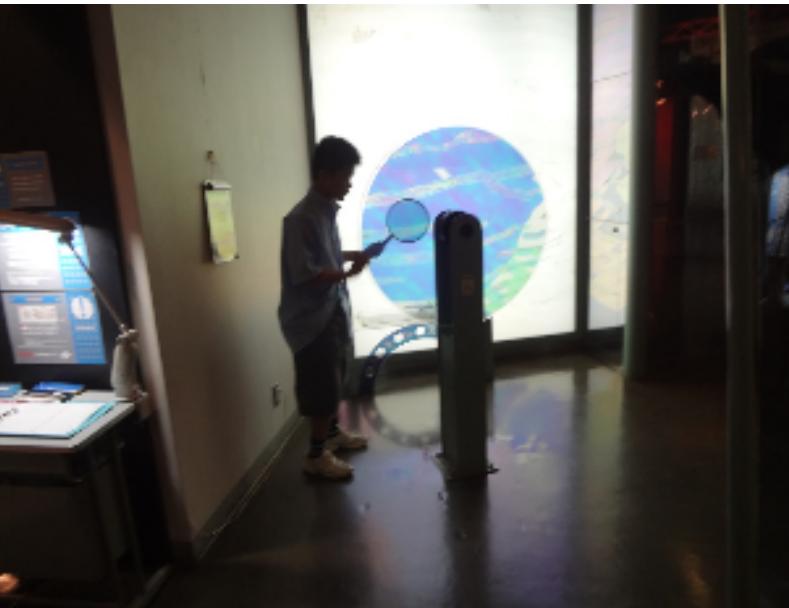
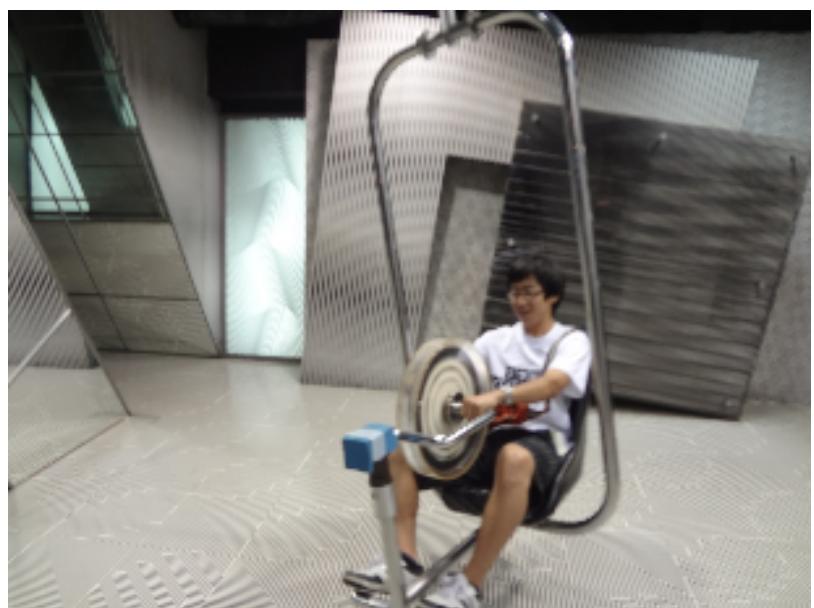


合宿の夜は恒例の勉強タイム！教えてもらったり教えたり、自分の苦手教科に向き合ったりをみんなでがんばっています。



二日目は科学技術博物館見学です。あのTVでよく見る、でんじろう先生の研究室がある場所です。

原理の書いてない体験ばかりで、何が起こるかわからないドキドキの中、果敢にチャレンジしていました。



今回のテーマは『科学』。高校生になってから体験すると、また違った観点からの楽しみ方ができるようで、原理を考えてみたり応用法を考えてみたり…。まさに探求をした合宿でした。

【生徒たちの言葉】

- ・海外の方が多く少しひっくりしたが、少しだけ話せたので貴重な体験になった。
- ・自分ではなかなか行けないような場所に行けたので、たくさんの経験ができた。いろいろなことを学ぶことができたので、充実した二日間だった。
- ・もっと夜の勉強の時間を多めにとって欲しかった。
- ・理研に行き、日本の最先端の研究について聞くことができてよかったです。自由行動では、探求で使用するものが買えた。